

介護老人保健施設 『逍遙の郷』公演報告 第 18 回

2016 年 10 月 5 日 寄居町折原の緑豊かな環境の、介護老人保健施設『逍遙の郷』にて第 18 回の公演を行いました。

会場には通所者、入所者約 100 人の皆様が公演の開始を待ちわびていました。



こんな大勢の前で演じるのは初めてで、圧倒されるのではと心配しましたが、持ち前の度胸と図々しさ(笑)で最初の玉すだれの「基本」

から「あっさて あっさて」の掛け声と手拍子を戴いたのですっかりペースにのり心配は杞憂でした。

続いて「きよしのずんどこ節」は「きよし」コールで盛り上がり、「麦畑」ではフィニッシュのハートマークで大拍手、又、サザエさん体操では車いすの方が大半でしたが、不自由な手足を一生懸命動かそうとする姿が印象的でした。



マジックではT. Iさんの三枚のハンカチを手を使わず、解いたり結んだりの演技は一寸心配でしたが大成功、J. Kさんのネクタイの演技でグイグイ締めていくと皆さん目を白黒でしたが、一瞬の内に解けると大拍手、流石J. Kマジシャンです。



オカリナは綺麗な音色にシーンと聞き入り、ある介護士の方はオカリナに触れさせてと控室に来られる程でした。



『触れ合いタイム』では触れるのは初めてで皆さん興味深々。阿弥陀如来を手にして写真に納まり、皆さんにっこにっこで楽しそうでした。



「ドジョウ掬い」はCDの手違いもありましたがこれもご愛嬌という事で良しとしましょう。



座長の終演の挨拶の後、副施設長の講評では「“玉すだれ、オカリナ、マジック、ドジョウ掬い”と色々なモノを見せて頂きこんな楽しい公演は初めてでした」との言葉を頂き、「皆さん良かったですか～」の間に「良かったあ～」の大拍手に我々も楽しみ、元気を頂きました。また次に繋がる一時間強の公演でした。

(後日談)

翌日も介護士や入所者、通所者の間で話題になり楽しかったあ 良かったあ また見たいの声があちこちから出たとの事でした。

(記 磯田 壮男)